

市報 やまぐち

2013

3/1

March
No.178

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



「アートと環境の未来・山口」
YCAM 10周年記念祭

アートツリーゾムの推進
山口情報芸術センター「YCAM」×観光
職員の給与・定員管理等の状況報告 P.4

P.2



ゴールを目指して一直線
「市民ロードレース大会」

アートツリーズムの推進

山口情報芸術センター「YCAM」

観光 × 観光

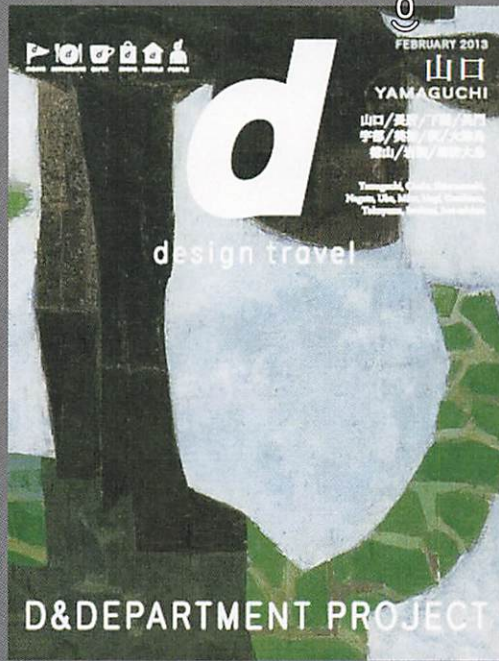
■問い合わせ 市観光課 (☎083-934-2810)

従来の観光ガイドブックとは異なる「観光をデザインする」という観点で、山口の魅力を紹介するガイドブック「design travel 山口」が2月に出版されました。

このガイドブックは、本市がYCAM10周年記念祭を機に、YCAMを核として取り組んでいる「アートツリーズム」における情報発信を戦略的に進めていくため、「デザイン」という視点から観光資源を発掘し、それを観光ガイドブックとして全国に情報発信を行っている。D&DEPARTMENT PROJECTに作成を依頼したものです。

ガイドブックは、各地域交流センター・総合支所にも備えつけていますので、ぜひ、一般的な観光の見せ方とはちがう「デザイン」という視点から捉えられた私たちのまちを「見て」「読んで」そして実際に「訪れて」「触れこ」ください。

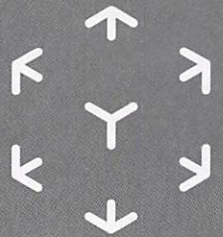
4



中央公園の木で実験中

坂本龍一 + YCAM InterLab
『Forest Symphony (フォレスト シンフォニー)』
開催日: 2013.7.20 ~ 12.1 (予定)

森林や樹木に深い興味を抱いてきた坂本龍一さんが、東日本大震災以降、それを芸術として表現したものが「Forest Symphony」です。樹木が発するわずかな電気信号をとらえ、それらを音に変換して音楽を生み出していきます。坂本さんが挑戦してきたこの試みを、YCAMとの共同制作によってバージョンアップさせます。完成した音楽は、YCAM 館内で発表します。木々たちの奏でる音楽に耳を澄ませ、森の呼吸を感じとってみてください。



「アートと環境の未来・山口」
YCAM 10周年記念祭

記念祭では、YCAMの良質なコンテンツが盛りだくさん。これから始まる魅力的なコンテンツを紹介します。

祝!! 山口号発刊

d design travel Chief Editor
ナガオカケンメイ



ナガオカケンメイ

1965年北海道生まれ。
D&DEPARTMENT PROJECT
代表。2012年4月、渋谷ヒカリエ
に47都道府県の個性を発信する
ミュージアム「d47 MUSEUM」、
ストア、食堂をオープン。http://
www.d-department.com



スマートフォン (iphone)
でも見る事ができます。
[d design travel App]
をダウンロード。
[d design travel] に掲
載されているスポットを
検索できます。

「d design travel 山口」を出版さ
れた、ナガオカケンメイ編集長にお話
を伺います。

山口号発刊にあたって今の感想を

山口は大変面白い土地でした。取材
をしていく内に、山口にハマってし
まって、限られた紙面スペースにどの
情報を書けるか最後の最後まで悩みま
した。今は発刊できてホッとしていま
す。

このガイドブックの大きな特徴は？

「山口らしい」もの「昔から長く続
いているもの」または、「これから続
いていくと思われるもの」をロングラ
イフデザインと称して紹介する内容と
なっています。都会にある、外見が美
しい「デザイン」は良いものですが、
長い歴史が生み出す雰囲気や店主の
考え方などの個性も、そのものを表す
立派な「デザイン」です。私の主観
で魅力的と感じたものを掲載していま
す。

山口で一番印象深い場所は？

山口号で9冊目の発刊になります
が、これまで掲載したもので、一
番多くのページを割いた特集記事の
「YCAM」が印象的です。「YCAM」
は、この場所で新たな芸術を創るとい
う素晴らしい施設で、日本中探しても
他には無いです。このような施設を作
る風土を持っている山口市民は素晴ら
しいと感じました。

どんな人に読んで欲しいですか？

特に山口の人に読んで欲しいです。
外の人目線で感じた山口の魅力的な
ものを取り上げていますので、この本
を読んでいただき、再度、自分たちの
住んでいる場所の良さを認識してもら
いたいです。



YCAMでの発刊イベントの様子

なぜこの施設・お店を掲載したのか?理
由や魅力などを会場の皆さんに伝えて
いる様子です。終始会場はにぎやかで
した。



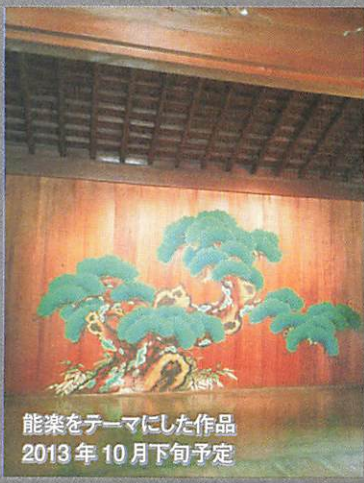
渋谷ヒカリエで
特別展示やYCAMワークショップを開催!!

渋谷ヒカリエ「d47MUSEUM」で、山口号
に掲載されている魅力的なものが紹介されて
います。さらに、YCAMのワークショップも
開催!!「感覚アスレチック」を再現しました。

市では、YCAMを核としたアート
ツーリズムを進めています。国内外から
多くの観光客に訪れていただけるよう
に、今回の「d design travel 山口」の
ようなさまざまな媒体や手法を用いて、
山口の良さを広めていきます。

国内屈指の野外能楽堂である野田神社能楽堂を使って、10周年記念祭のテーマ<アート><環境><ライブ>を感じることで作品を発表します。メディアアートと伝統芸能の出会いが、野田神社能楽堂の新たな魅力を引き出していきます。

YCAM10周年記念祭に関するお問い合わせは、山口情報芸術センター[YCAM] ☎083-901-2222



能楽をテーマにした作品
2013年10月下旬予定

アーティスト contact Gonzo (コンタクトゴンゾ) は、大阪を拠点に国内外のさまざまな場所で、即興パフォーマンスを行っています。身体の接触(コンタクト)を通して、人間の本质などを探る、注目のパフォーマンス集団です。記念祭では、市内の山を舞台に、パフォーマンスをくりひろげます。参加者は、アーティストと一緒に山口の自然の魅力を発見しながら楽しむことができます。



contact Gonzo + YCAM
アウトドアプロジェクト
「they you, ask the animals.」(仮)
2013年8月下旬予定

■職員手当の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	山口市				国
期末手当 勤勉手当	24年度支給割合	6月期	12月期	計	同 左
		期末 1.225月分 (0.65月分)	1.375月分 (0.80月分)	2.60月分 (1.45月分)	
		勤勉 0.675月分 (0.325月分)	0.675月分 (0.325月分)	1.35月分 (0.65月分)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置有 ()内は、再任用職員に係る支給割合					
退職手当	支給率	自己都合	勤奨・定年		同 左
		勤続20年	23.5月分	30.55月分	
		勤続25年	33.5月分	41.34月分	
		勤続35年	47.5月分	59.28月分	
		最高限度額	59.28月分	59.28月分	
【その他加算措置】定年前早期退職特例措置(2~20%加算)					
扶養手当 (月額)	配偶者……………13,000円 配偶者以外の扶養親族……………6,500円 配偶者がいない場合における扶養親族のうち1人……………11,000円 (満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子は、 1人につき5,000円を加算)				同 左
住居手当 (月額)	借家…3,000円~27,000円 持家…3,000円(新築5年間4,500円)				借家(家賃が12,000円以上の者) …最高27,000円まで
通勤手当 (月額)	交通機関支給限度……………65,000円 交通用具……………片道2km~78km以上を28区分し、 3,500円~47,500円を支給				交通機関支給限度……………55,000円 交通用具……………片道2km~60km以上を 13区分し、2,000円から 24,500円を支給

区分	山口市		
特殊勤務手当 (平成23年度決算)	職員全体に占める手当支給職員の割合	40.0%	※代表的な手当の名称…税務事務 従事手当、消防作業手当、福祉 事務手当
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	138千円	
	手当の種類(手当数)	17	
時間外勤務手当 (平成23年度決算)	支給総額	348,412千円	
	職員1人当たり支給年額	220千円	

■特別職の報酬等の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	市長	891,000円(10%減額後)
	副市長	729,000円(10%減額後)
※市長、副市長の給料は、平成18年1月1日から10%の減額措置を実施		
報酬	議長	557,000円
	副議長	480,000円
	議員	449,000円
期末手当	平成24年度支給割合	
	市長	6月期 1.40月分
	副市長	12月期 1.55月分
		計 2.95月分
平成24年度支給割合		
議長	6月期 1.40月分	
副議長	12月期 1.55月分	
議員	計 2.95月分	

■部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

部門	職員数		対前年 増減数	
	平成23年	平成24年		
普通会計部門	議会	9	10	1
	総務	400	370	△30
	税務	96	98	2
	民生	238	235	△3
	衛生	198	197	△1
	農林水産	91	91	0
	商工	19	20	1
	土木	139	141	2
	小計	1,190	1,162	△28
	教育部門	149	147	△2
消防部門	241	242	1	
小計	1,580	1,551	△29	
公営企業等会計部門	水道	57	58	1
	下水道	57	59	2
	その他	62	62	0
	小計	176	179	3
合計	1,756 [1,755]	1,730 [1,731]	△26 [△24]	

※期末手当の算出式は以下により算出します。

[給料(報酬)×加算率(市長・副市長50%、議員20%)×支給割合]

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。また、[]内は、条例定数の合計です。

職員の給与・定員管理等の状況報告

市職員の給与・定員管理について、お知らせします。

職員の給与は、給料と手当で構成され「市職員の給与に関する条例」に基づいて支給しています。

給与・定員管理については、今後も市民のみなさんの理解を得ながら、一層の適正化に努めます。

この記事の詳細な内容は、後日、市ウェブサイト(表紙参照)で公開します。

■問い合わせ 市職員課 (☎ 083-934-2727)

■人件費の状況(平成23年度普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成24年3月31日)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
平成23年度	人 194,023	千円 72,784,034	千円 753,935	千円 13,813,721	% 19.0

※人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

■職員給与費の状況(平成23年度普通会計決算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	給与費計(B)	
平成23年度	人 1,579	千円 6,051,722	千円 1,153,079	千円 2,116,179	千円 9,320,980	千円 5,903

※職員手当には子ども手当と退職手当は含みません。

職員数は平成23年4月1日現在の人数です。

給料の0.2～3%減額を行っています。

■職員の平均給料月額、平均給与月額 および平均年齢の状況(平成24年4月1日現在)

区分	一般行政職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
	335,606円	400,561円	42.3歳

■職員の初任給の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	山口市	国	
一般行政職	大学卒	178,800円	172,200円
	高校卒	144,500円	140,100円

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成24年4月1日現在)

区分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
		一般行政職	大学卒	275,163円
	高校卒	225,725円	275,997円	318,236円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数を指します。

平均給料月額は、給料減額措置後の額です。

■一般行政職の級別職員数の状況(平成24年4月1日現在)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長理事	部次長参事	課長副参事	主幹	主幹副主幹	副主幹 主査 主任主事 主任技師	一般職員		—
職員数	20人 (0人)	32人 (0人)	93人 (0人)	102人 (0人)	201人 (20人)	413人 (15人)	38人 (15人)	29人 (0人)	928人 (50人)
構成比	2.2% (0.0%)	3.4% (0.0%)	10.0% (0.0%)	11.0% (0.0%)	21.7% (40.0%)	44.5% (30.0%)	4.1% (30.0%)	3.1% (0.0%)	100.0% (100.0%)

※「市職員の給与に関する条例」に基づく、給料表の級区分による職員数です。

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

()内は、再任用短時間勤務職員数です。

等間隔運行の実施区間

西京橋

市役所前

市民会館前

中国電力前（センタービル前）

商工会館前

情報芸術センター前

NTT 山口支店前

湯田温泉

下湯田

葵

大橋

維新公園前

競技場前

第一球場前

大蔵

高井

和田

朝田

朝田ヒルズ前

仁保津駅前（旧 仁保津）※

三条岡

上郷駅前

柳井田

鴻城高校前

小郡中学校前

小郡第一病院前（旧 寿通・第一病院前）※

南本町

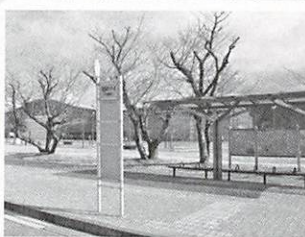
新山口駅（表口）



県の陸の玄関口として「表口駅前広場」の整備を進めている新山口駅バス停



中市商店街の利用に便利な西京橋バス停



・中央図書館
・中央公園
・山口情報芸術センターはここで下車



湯田温泉バス停では、駐車場所がバス会社ごとに分かれています。（防長バスは写真手前の1番乗り場）

順次整備されているバス停（写真は湯田温泉バス停）

4

月から

防長バス（西京橋～新山口駅） 平日（9時～18時ごろ）は

20分の等間隔運行が始まります。

市では、山口・小郡両都市核を結ぶ公共交通の充実に向け、市民の皆さんの足を支えていただいている、JR、JRバス、防長バス、タクシー各社とさまざまな工夫を行っています。今回は、防長バスによる利用者への利便性向上の取り組みを紹介します。

■**問い合わせ** 市交通政策課（☎ 083-934-2729）

待ち時間に配慮した便利な運行に

西京橋から新山口駅までの、利用者の多い路線ダイヤが等間隔に改正されます。これにより、最長20分の待ち時間でバスが来るようになり、利用しやすくなります。帰りの時間を気にしなくて良いので、普段は車を運転する方も、商店街での買い物や、市役所・市の施設の利用などの際に、バスを使って利便さを実感してみてください。

【例】湯田温泉バス停 [平日]
(湯田温泉→新山口駅方面)

時間	発車時刻 (分)
9時台	00 20 40
10時台	00 20 40
11時台	00 20 40
12時台	00 20 40
13時台	00 20 40
14時台	00 20 40
15時台	00 20 40
16時台	00 20 40
17時台	00 20 40
18時台	00 20 56

●**快適にお待ちいただくために**

このほかの、利便性向上の取り組みとして、バス停名の変更（左図※印参照）以外に、各バス停の上屋の設置にも取り組んでいます。3月末までに、NTT山口支店前、朝田ヒルズ前、小郡中学校前の各バス停に設置予定で、今後も設置箇所を増やしていきます。

●**利用者が多くなります**

今回の改正で、さらに利用者が増えていくと、実施区間の延長や、他路線への拡大なども実現していきます。

皆さんの利用によって支えられる公共交通の積極的な利用にご協力をお願いします。

詳しくは4月上旬に配布予定の「山口市総合時刻表改訂版」、市ウェブサイト（表紙参照）等でご確認ください。

※ 4月からバス停の名称を変更します



国宝瑠璃光寺五重塔内陣特別公開

■日時 期間中土日祝日9時～16時
 普段見ることのできない塔の内部(内陣)を拝観できます。

市歴史民俗資料館特別展

「藩庁移転 150年
 ～山口に吹く維新の風～」

藩庁が移転された当時の資料や維新の志士たちの活躍を伝える資料を展示します。「山口領内絵図」は、元治元年の山口藩庁完成後の領内図です。3/8(金)～5/6(月・祝)まで



常栄寺のお宝初公開！！

豎小路観音堂に奉安されている千体地藏菩薩をお宝展期間限定で、常栄寺「天皇の間」にて公開します。地藏菩薩は高さが約5cmほどの鋳物製で、厨子に収められています。初公開の千体地藏菩薩をぜひご覧ください。
 期間中 8時～17時



愛、あつたまる

山口お宝展

3/2
 土
 4/7
 日

山口お宝展では、普段見ることのできない貴重な歴史・文化遺産を市内各所で一斉公開いたします。桜の咲く行楽シーズンに「山口のお宝」を巡ってみませんか。

■問い合わせ 山口お宝展実行委員会
 (山口商工会議所内 ☎ 083-925-2300)

山口お宝展 検索

—主なお宝公開—

- ＊**県立山口図書館**
防長名蹟～古写真で見る維新の史蹟～
- ＊**市菜香亭**
料亭の屏風絵展～華麗なる調度品
- ＊**中原中也記念館**
中也直筆「冬の長門峡」、雑誌「文学界」昭和12年4月号 3/2(土)～3/24(日)
中也直筆「夜汽車の食堂」3/27(水)～4/7(日)
- ＊**お宝展ガイドツアー**(期間中毎週日曜)
市菜香亭集合 13時から2時間程度



山口グルメ選手権

山口市発のご当地グルメを決定する「山口グルメ選手権」が開催されます。約10店舗が出店し、山口市産の食材を使用したオリジナルグルメが500円以内で提供されます(入場は無料)。No.1グルメに投票をお願いします。
 ■日時 3月16日(土) 10時～15時
 ■場所 維新百年記念公園アリーナ前

とろろまき ぐるっと再発見! 近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

ときわミュージアムイベント情報

【第12回やまぐち・ラン展 in 宇部】
500鉢のランが展示される、県内最大規模の展示会です。
 ■日時 3月8日(金)～10日(日)、9時～17時 ※10日は16時まで
 【冬のコレクション展】
いろいろな素材との出会いを通して、作品鑑賞の糸口を見つける彫刻展です。
 ■日時 3月10日(日) までの10時～16時
 【植物の不思議展】
サボテンや食虫植物の展示など、植物の不思議な魅力に迫る企画展です。
 ■日時 3月23日(土)～5月6日(月) 9時～17時
 ■問い合わせ ときわミュージアム (☎0836-37-2888)
 ※火曜休館。3月26日と4月2日、30日は臨時開館します。

防府市

防府市向島の寒桜 見学とお願い

県指定天然記念物「防府市向島の寒桜」は、防府市立向島小学校(防府市向島775)に成育しています。毎年、3月上旬から中旬にかけて見頃を迎えます。次の点に注意して見学してください。
 ●向島小学校の授業や学校行事、ならびに児童の安心・安全が最優先です。
 ●学校関係者からの指示、誘導には必ず従ってください。
 ●見学する際は、場所や行動が児童の活動の妨げとならないよう十分に配慮ください。
 ●児童の撮影は、プライバシー保護の観点から絶対に行わないでください。
 ●車でお越しの際は、見学者用に指定された駐車場所を厳守してください。
 ■問い合わせ 防府市文化財課 (☎0835-25-2237)
 ※開花状況などについて、向島小学校へのお問合せはご遠慮ください。

わかまき ぐるっと再発見! 市内の魅力を紹介します。

湯田温泉で 歓送迎会はいかがですか?

県内でも有数の温泉資源に恵まれた湯田温泉では、入浴はもちろん、多くの旅館や飲食店で、山口の特産品である「ふく」をはじめ、旬の食材や多彩なメニューの食事が楽しめます。交通アクセスも充実していますので、歓送迎会や進学祝いなど、職場やご家族、ご友人でお集まりの際には、是非湯田温泉にお越しください。
 ※湯田温泉の旅館・ホテル等7カ所で、「山口お宝展」開催期間の3月2日(土)～4月7日(日)限定で、室町時代に山口を治めていた大内氏の料理を再現した「平成大内御膳」が味わえます(要予約)。
 ■問い合わせ 湯田温泉観光案内所 (☎083-901-0150)

ふく料理

市政トピックス

福島市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結

2月7日、山口総合支所で、福島市との「災害時における相互応援に関する協定」締結式を行いました。

「災害時における相互応援に関する協定」締結式
山口市・福島市



市長（左）と瀬戸福島市長（右）

この協定は、東日本大震災を教訓に、広域な大規模災害が発生した場合に、同時に被災する可能性の低い遠隔地の自治体と相互応援を行う体制を整えるもので、単一市同士としては、福島市と

【市職員向け講演会を開催】

式典後、瀬戸福島市長より「放射能災害の課題と福島市の現状」と題して、本市職員に講演をいただきました。

瀬戸福島市長は、国が想定していない放射能災害に対して市としてどう向き合っているかを説明し「市民の要望に応えるためには、国、県の対応を考えすぎず、市民と向き合い、自ら考えて行動することが大切」と訴えられました。

講演後、中村防災統括監は「東日本大震災は、我々自治体職員にとって、強い衝撃であった。その後の経緯から、特に住民に直接関わる市の役割の大きさを感している。瀬戸市長のお話を伺

の締結が本市として初めての事です。

市長は「遠隔自治体との協力体制の強化は重要な課題であった。さまざまな分野で交流がある福島市との協定は、大変意義がある。今後、災害時の相互応援はもとより、両市、両市民の絆がより強固なものとなり、福島市と山口市の交流の輪がいつそ広がることを期待する」と述べました。

瀬戸福島市長は「自治体同士の交流がなければ応援協定を結ぶことは難しい。これを機に両市の交流の絆をさらに深めていきたい」と述べられました。

い、あらためて市職員としての自覚を強くした。また、経験に基づく具体的なお話で、災害への諸課題について、市として、職員としてどう行動



本市職員に講演する瀬戸福島市長

しなくてはならないかを示唆いただいた。今後はよく研究し、本市の災害対策に反映させたい。」と述べました。

市防災危機管理課

☎0836-9334-2720

全国街道交流会議第9回全国大会「萩往還・山口大会」を開催

2月1日、湯田温泉で、全国街道交流会議第9回全国大会「萩往還・山口大会」が開催されました。



大会の様子

同会議は、街道を通じて地域の交流や連携を図り、地域活性化につなげようと、全国各地で開催されているもので、9回目として本市で開催されたものです。実行委員長として市長は「『街道観光』の意義や方策について語り合った。街道という地域の宝を再

発見し、相互に結び、新たな価値を創造することにより、我が国の光をより一層輝かせる新たな道としていくことを確認し、「萩往還・山口大会」の総括とする。その具体化のため、さまざまな人、地域が協働し、『街道観光推進会議』を立ち上げていく」と宣言しました。

市では、本大会を契機に、萩往還の魅力を引き出すため、官民が主体となった取り組みに弾みを付け、萩往還を全国に発信していきます。

市観光課

☎0836-9334-2810

「山口市インバウンド観光大使」委嘱状交付式を開催

1月18日、山口総合支所で、「山口市インバウンド観光大使」委嘱状交付式を行いました。

これは、山口大学や県立大学を3月に卒業見込みや短期留学を終えて帰国する留学生に、母国で山口の魅力や情報を発信してもらつたことを目的としたもので、研修終了者13人に委嘱状を交付しました。

の陳佳音さんは「山口での体験や絆を忘れず、山口の良さ、日本の良さを多くの中国人に知ってもらい、ファンを増やしていきたい」と述べました。



記念撮影の様子

市長は「山口での体験を生かして、さまざまな場面で山口の素晴らしさを友人、知人に紹介してほしい」と、留学生たちに委嘱状を手渡しました。

市観光課

☎0836-9334-2810

市では委嘱後3年間、大使に観光パンフレット等の提供や、観光振興に関する意見や提言を求めています。

お知らせ

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2・1	☎0833・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1	☎0833・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2	☎0833・956・0111

市グリーン・ツーリズム講演会

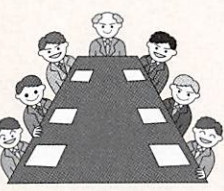
あとうスロー・ツーリズム推進協議会（事務局：NPO法人あとう観光協会）では、地域ならではの食を活かした体験交流・滞在型の観光を推進し、都市と農村の交流の輪を広げるとして、地域産品の購入などを通して農村を支えるファンづくりを行っています。関心のある日程のみの参加も歓迎します。どなたでもお気軽にご参加ください。（無料）

- 日時 3月12日（火）～14日（木）10時30分～17時（3日目は10時～14時、いずれも30分前から受付開始）
- 場所 阿東地域交流センター 地福分館
- 内容
 - ・1日目：基礎知識編（定員100人）グリーン・ツーリズムの現状・形態・位置づけ、山口県の取り組み
 - ・2日目：啓発編（定員100人）農家民泊の受け入れ、体験プログラムの考え方、安全対策、関係法令と保険
 - ・3日目：人材育成編（定員20人）体験指導方法と体験プログラムの提

記号例 所 場所 申 申し込み 問 問い合わせ

市環境審議会の委員募集

市の環境基本計画の進行管理や環境保全などに関するご意見を頂く「市環境審議会」の委員を募集します。



- 任期 4月から2年間
- 要件（次のすべてに該当する方）
 - ・20歳以上の市民の方
 - ・市の審議会等の委員、国および地方公共団体の議員、常勤の公務員等でない方
 - ・任期中の会議（平日の日中、数回程度）に参加できる方
- 募集人数 若干名
- 申問 3月15日（金・必着）までに郵送、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、年齢、職業（学年）、昼間の連絡先を明記の上、「環境の保全について提言したいこと」をテーマにした作文（1,200字以内）を添付の上、市環境政策課（〒753-0214 大内御堀496〈市清掃工場内〉 ☎083-941-2180 ☐kankyo@city.yamaguchi.lg.jp）

体験指導方法と体験プログラムの提

「緑の募金」にご協力ください



供、フィールドワーク
 講師 宍戸信一氏（財団法人都市農山漁村交流活性化機構グリーンツーリズムチーム長）ほか
 申問 3月7日（木）までに、電話で、市中山間地域活性化推進室（☎0833・934・2778）

森林は、二酸化炭素の吸収、きれいな空気や水の供給、安らぎと憩いの場の提供など、さまざまな恵みを私たちにもたらしてくれます。森林の緑を守るため、3月1日～5月31日までの「春期県土緑化推進運動」期間中、「緑の募金」を受け付けています。ご協力いただいた募金は、ボランティア団体や学校での緑化活動の支援などに活用します。皆様のご協力をお願いします。

所問 市林業振興課（▽山口：☎0833・934・2819 / ▽徳地森林整備第二担当：☎0833・521116）、阿東農林振興事務所（☎0833・9560987）、各総合支所総務

身体に障害のある方を対象とした図書館の嘱託職員募集

- 勤務場所 中央図書館
- 募集人数 2人
- 任用期間 4月1日から1年間
- 勤務日 月々金曜のうち週4日
- 時間 8時45分～17時
- 対象 自力で通勤でき、介護者なしで職務の遂行が可能な身体に障害のある方
- 業務内容 一般事務（電話応対等）、本の補修、排架
- 報酬（月額） 13万4100円
- 選考方法 書類審査および面接
- 申問 3月16日（土・必着）までに、市販の履歴書（A4判）に写真を貼付し、必要事項および身体障害者手帳の等級を免許資格欄へ記入の上、中央図書館（〒753・0075 中園町7・7 ☎0833・9011040）

早春ときめきコンサート〈3月17日(日) 13時30分～15時〉

音楽に親しむことができるコンサートです。
優子氏 (ソプラノ)、川畑由紀子氏 (ピアノ) ほか

■場所 阿東山村開発センター (阿東徳佐中 3382)
■問い合わせ 阿東地域交流センター (☎ 083-956-0116)

■出演者 赤川

3月

「山火事予防運動月間」

「山の火事もとは小さな火種から」

春先に多く発生する山火事を防ぐため、次のことに気を付けましょう。

・枯れ草等がある場所では、たき火をしない

・強風、乾燥時は、たき火等をしない

・たき火の消火、後始末を完全に行う

・たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない

山焼き、田畑のあぜ焼き等を行う場合、火入れの許可が必要な場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

■市林業振興課▽山口 (☎0833-9334・2819)▽徳地 (☎08335・521116)、阿東農林振興事務所 (☎0833-956・0987)、各総合支所

■総務課▽小郡 (☎0833・973・2475)▽秋穂 (☎0833・984・8021)▽阿知須 (☎08336・654112)

やまぐち新進アーティスト大賞最終選考ノミネート作品展

第5回やまぐち新進アーティスト大賞の最終選考にノミネートされたアーティストの作品を展示します。

■日時 3月9日(土)～17日(日)

9時～17時

※月曜休館、最終日は15時まで

■場所 クリエイティブ・スペース赤れんが (中河原町5・12)

■入場料 無料

■市文化政策課 (☎0833・9334・2717)

市小郡文化資料館の企画展

「山頭火とその周辺」

～其中庵に集う人々～

山頭火が其中庵に住んでいた時期に、多くの俳人が小郡を訪れました。それらの人々に焦点をあて、その人物像と交流を、それぞれの俳句を交えながら紹介します。

■日時 3月2日(土)～4月29日(月)

■祝 9時～17時

■休館日 月曜 (4月29日は開館)

■料金 無料

■市小郡文化資料館 (小郡下郷609・3 ☎0833・973・7071)

市歴史民俗資料館の企画展

「藩庁移転150年」

—山口に吹く維新の風—

本企画展では、館蔵の関係資料から150年前のこの藩庁移転を振り返

市民の皆さんの意見をお聞かせください

パブリックコメント (意見募集)

市では、重要な計画等を策定する際に、市民の皆さんからの意見を募集しています。また、提出された意見に対し、市の考え方を公表しています。皆さんからの意見をお待ちしています。

市保育計画 (案)

保育園待機児童解消に向けた、さまざまな取り組みを進めていくための計画です。

■募集期限 3月21日 (木・必着)
■担当課 市子ども家庭課 (山口総合支所 ☎083-934-2798 FAX 083-934-2648 ☐ kodomo@city.yamaguchi.lg.jp)

市污水处理施設整備構想〈平成24年度改定〉(案)

市全域の効率的な污水处理施設整備を推進するための整備方針となるものです。

■募集期限 3月21日 (木・必着)
■担当課 市下水道整備課 (上下水道局2階 ☎083-933-6692 FAX 083-934-2646 ☐ g-sebi@city.yamaguchi.lg.jp)

■閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー、各地域交流センター (市ウェブサイト〈表紙参照〉でも閲覧可)

■意見提出方法 直接、郵便、FAX、Eメールで、〒住所、氏名、「(上記のいずれか) (案) への意見」と記載の上、各担当課
※意見の内容と検討結果は、個人情報を除き、市ウェブサイトで公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示しません。また、個々の意見に、直接の回答は行いません。

り、あわせて山口に集った志士たちの資料の数々を展示します。

※山口お宝展参加企画

「日本近代コインコレクションの展示」

市民の方から寄贈していただいた貴重な資料「日本近代コインコレクション」を同時にコーナー展示します。

◆いずれも

■期間 3月8日(金)～5月6日(月)

■開館時間 9時～17時 (入館は16時30分まで)

■休館日 月曜 (祝・休日の場合はその翌日)

■入館料 大人100円、小中学生50円、障害のある方、70歳以上は無料

※この日(5月5日)は無料

「ギャラリートークを開催」

① 3月30日(土) 13時30分から

② 4月27日(土) 13時30分から

※展示替えのため3月4日(月)～7日(木)、5月7日(火)～10日(金)は休館

■市歴史民俗資料館 (☎0833・924・7001)

第22回 蕎麦ヶ岳春山開き

往復約1時間で登山できる蕎麦ヶ岳

東日本復興支援のためのチャリティーコンサートです。 ■出演 林満理子(ソプラノ歌手)、☆mana☆(フラダンスデュオ)、落合さとこ(ポップスシンガー)ほか ■場所・問い合わせ 市菜香亭(天花一丁目2-7 ☎083-934-3312)

市民農園の利用者を募集します

■問い合わせ 市農業振興課 (☎083-934-2817)

市では、農作業を通じ市民の皆さんに食と農のつながりを感じてもらえるよう市民農園の利用者の募集・あつせん等を支援しています。

農業体験を通じて、自然の恵みを感じてみませんか。

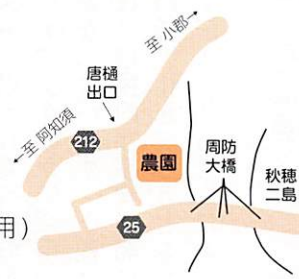
- **期間** 4月～平成26年2月(1年ごと更新可)
- **区画** 原則1世帯1区画
- **利用上の注意**
 - ・栽培作物は野菜、草花に限る
 - ・収穫物を営利目的で販売しないこと
- **対象** 市内に住民登録がある方(阿東ふるさと交流農園を除く)
- **申込方法** 3月11日(月・必着)までに、〒住所、氏名、電話番号、希望する農園名を明記の上、市農業振興課(山口総合支所 ☎083-934-2817 FAX 083-934-2651 ☐n-sinko@city.yamaguchi.lg.jp)

※阿東ふるさと交流農園は、直接施設(☎083-956-2194)まで

ふじお 藤尾農園 深溝

約30㎡ 1区画
3,000円/年間/区画

- 給水場 なし(雨水を利用)
- 貸農具 なし
- トイレ なし(藤尾山公園を利用)
- 注意 無農薬栽培に限る



ごうかみ 郷上の里農園 陶

約30㎡ 5区画
3,000円/年間/区画

- 給水場 有
(水道利用:要別途利用料)
- 貸農具 なし
- トイレ なし



はたらくかい 畑楽会農園 鑄銭司

約30㎡ 5区画
3,000円/年間/区画

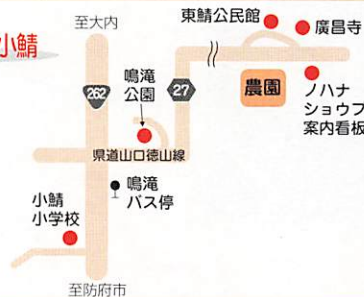
- 給水場 有(水道や川を利用)
- 貸農具 有(数量制限有)
- トイレ 有
- 注意 無農薬栽培に限る



ぬくもりの里農園 下小鯖

約30㎡ 6区画
3,000円/年間/区画

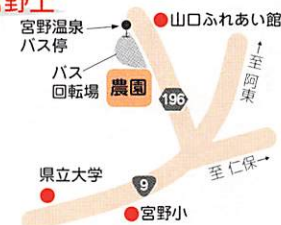
- 給水場 有
- 貸農具 なし
- トイレ 有



おくゆだ 奥湯田ふれあい農園 宮野上

約30㎡ 4区画
4,000円/年間/区画

- 給水場 有(水路、川を利用)
- 貸農具 なし
- トイレ なし
(山口ふれあい館を利用)



阿東ふるさと交流農園 阿東徳佐中

空き区画等の状況は、直接施設にお問い合わせください。

- 給水場 有
- 貸農具 有
- トイレ 有



河川	せき壱 (所在地)	点検開始時間
榎野川	りんこう 淋洗 (小郡柳井田)	12時
	ふくら 福良 (下矢原)	12時30分
	矢原 (三和町)	
	高井 (上平井)	
	今井出 (宮野上)	13時
一の井出 (宮野上)		
吉敷川	千代丸 (朝田)	12時
	湯田 (矢原)	12時30分

取水期に備え、榎野川・吉敷川内にある可動堰を倒し、作動状況を点検します。点検前後は、増水により危険です。河川内に立ち入らないでください。
河川内立入禁止日時 3月14日(木) 11時30分以降(荒天時は翌日)

榎野川、吉敷川の可動堰を点検します

(5.57.3m)に登り、春の一日を楽しんでみませんか。(無料、申込不要)
日時 3月20日(水・祝) 10時から
 ※小雨決行
集合場所 仁保一貫野集会所広場 (仁保中郷6445)
内容 蕎麦汁販売、もち無料配布(数量限定)ほか
問い合わせ 仁保自治会事務局(仁保地域交流センター内 ☎0833-9209-0125)

～ 地域資源の活用事例紹介【阿東地域】～



県内で唯一リフトのある十種ヶ峰スキー場は、市営のスキー場です。指定管理者制度により、民間に管理運営を委ねていますが、冬の雪不足により、スキー場として利用のないうちグリーンシーズンをいかに活用するかが課題となっています。十種ヶ峰スキー場は、積極的な事業展開により、経営の活性化を図ろうとされています。支配人の岡村さんにお話を伺いました。

■問い合わせ 市観光課
(0833-934-2810)

マウンテンバイク コースマップ



1. ダウンヒル (DH) コースは起伏が多く変化に富んでいる。
2. スラロームコースは斜面が平らなので初心者向け。

「グリーンシーズンはどんな取り組みをされていますか？」
「私たちには十種ヶ峰が生んだ傾斜があります。この傾斜を活用してマウンテンバイクのコースを整備し、集客増加に取り組んでいます。」
「利用者には好評ですか？」
「常設コースは中国地方でも稀です。思いっきり走れるとあって、県外からのお客さんも多く好評です。」
「どのようなコースがありますか？」
「初心者でも楽しめるスラロームコースと、最長1.5キロメートルのダウンヒルコースがあります。ダウンヒルコースは前半は林間コースで、後半はジャンプ台があったり本格的なコースとなっています。」

「昨年大規模な大会を開催されたとお聞きしましたが？」
「利用者から大会を開催して欲しいという声が多く、昨年11月に開催しました。元全日本チャンピオンをはじめ全国各地から参加者が集まりました。」
「今後はどのような事業展開を予定されていますか？」
「国内最高峰の大会の誘致を目指しています。でもその前に小規模な大会から取り組んで、参加者にまた来たいと思って貰えるような施設にしていきたいと思っています。」



岡村支配人

十種ヶ峰スキー場

- 営業時間 9:30～16:30
- 定休日 火曜日
- 場所 阿東嘉年下1505-1
- 問い合わせ
☎スキー場 083-958-0547
☎キャンプ場 083-958-0809
- ※コースの利用は事前予約が必要ですのでお問い合わせください。



国道9号と国道315号の交差点を須佐方面へ。約10Km進み右折。



昨年開催されたマウンテンバイクの大会の様子。2日間で全国各地から約300人の参加者達が集まった。

季節の味を紹介「徳地地域」

佐波川の清流が生んだ モクズガニ

最近では捕れる数も減り、珍しくなってきた「モクズガニ」。重源の郷では、今年の1月から2月までの期間限定で、昔なつかしい味として、モクズガニを使った郷土料理「カニ汁」を提供しました。利用者から好評だったこの取り組みについて、重源の郷の田中さんに、お話を伺いました。

■問い合わせ 市広報広聴課
(0800-034-2700)



モクズガニ (ツガニ)

日本各地の川、河口、海岸などに生息。大きなものは約30cmになる。ツメに毛が生えているのが特徴で、中華料理では高級食材の上海ガニと近縁種。



「モクズガニはどんなカニですか」

海で生まれ、川で成長するカニです。昔は各家庭の食卓にもよくのぼったなじみ深い食材なのですが、環境の変化などで、捕れる川が減っていますね。

「カニ汁として提供した理由は」

60代よりも若い方は、モクズガニの存在を知らない方もいます。そんな方たちに、長年、この地域で親しまれてきたモクズガニを知ってもらうには、昔から伝わるおいしい食べ方でもおもしろいのが良いと考えました。

「お客さんの反応はどうでしたか」

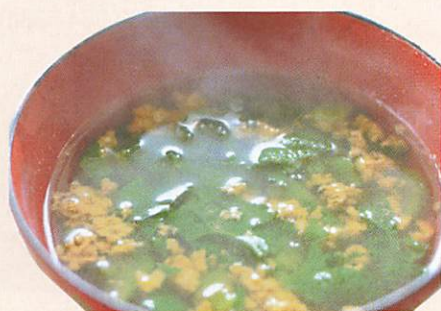
初めて食べた方は「海のカニと変わらなくおいしう」、また、食べたことのある方も「懐かしくて嬉しくなったなど、好意的な感想をいただきました」

「いつごろ食べられるのですか」

10月から翌年2月まで、カニ漁を行う期間中に食べることができます。漁は、ここ30年くらい、青魚をエサに、カゴを一晚沈めて行っています。

うまみが詰まった「カニ汁」

モクズガニのおいしさを、丸ごと楽しめる食べ方



石臼やミキサーで殻ごとつぶしたカニに水を加えてしぼったエキスが、十分に加熱して高菜を加えることで、かき玉状に変化しています。

味付けは、少量のしょうゆと塩のみで、甘く濃厚なカニのうま味がたまらない一品です。

今では知る人も少なくなり、おもてなし料理として出すと大変喜ばれるそうです。ゆでて食べるよりも手間がかかりますが、その分、すべてのおいしさが詰まっています。

漁の様子



漁を行うには、許可証が必要です

「今後の予定や目標は」

今回、食べていただいた方の反応は上々だったと感じているので、次の漁が始まる10月から提供したいです。また、地元の人などとも協力し、地域ならではの食文化を広く伝えていきたいとも考えています。徳地の佐波川と聞くとモクズガニを思い浮かべてもらえるようになりたいですね。

「お話を伺って」

味が良く、希少価値が高いモクズガニは、貴重な地域資源としてさまざまな場面で活用されていくのではないかと、この可能性を感じました。次のカニ漁の季節が待ち遠しいです。

表紙写真から

「ゴールを目指して一直線」 「市民ロードレース大会」

表紙の写真は、2月11日、県セミナーパークで開催した市民ロードレース大会の、小学3年生以下女子のスタート直後の様子です。

天候にも恵まれたこの日は、489人の市民ランナーが日ごろ鍛えた健脚を競い、昨年を上回る6人の大会新記録も誕生しました。また、保護者や所属チームの関係者など、選手以外にも多くの方々が応援に参加され、中にはコースの各地点



声援を受け、最後の力を振り絞る選手

に走って移動しながら応援する方もおられるなど、応援の皆さんの力を感じることができた大会でした。

市では、今回の大会開催をはじめ、市民の皆さんがさまざまなスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組んでいきます。

■問い合わせ

市生涯学習・スポーツ振興課
(0800-33-934・28074)

イベントカレンダー 3.4月

※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
	市美術展覧会(～3日) (白石) 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)	2 (土)	山口お宝展(～4月7日) (大殿) 実行委員会 (☎ 083-925-2300)
	大殿ひなさんぽ(～17日) (大殿) 大路ロビー (☎ 083-920-9220)		20 (水・祝)
			第22回蕎麦ヶ岳春山開き (仁保) 仁保自治会事務局 (☎ 083-929-0125)
	企画展Ⅱ「中也の父・謙助」 (～24日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)		24 (日)
	scopic measure # 15 ライゾマティクス新作インス タレーション「pulse(パルス) 3.0」(～24日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)		30 (土)
	常設テーマ展示「中也の“うた” (～8月25日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	8 (金)	宮之旦那の花まつり (秋穂) たのSEA 秋穂づくり協議会 (☎ 083-984-5333)
			
		9 (土)	オゴオリザクラまつり (小郡) 実行委員会 (☎ 083-976-8588)
			4/6 (土)
			おかげさまで山口線開業 100年 ・全線開通 90年記念イベント (白石) J R西日本山口地域鉄道部 (☎ 083-927-6955)
			4/7 (日)
			桜まつり (阿東) NPO 法人あとう観光協会 (☎ 083-956-2526)

山口市長
渡辺純心

原発事故による除染作業や風評被害、市民の健康管理など、福島市の厳しい現状や課題について講演をしていただきました。東日本大震災から間もなく2年になりますが、お話を伺い、復興までの道のりは、まだまだ険しく、日本全体が丸となった取り組みが必要であると強く感じました。山口市も、福島市をはじめ被災地の日も早い復興のため、継続して支援を行ってまいりたいと思います。



あしたへ
トライ
震災からの復興

弥生を迎え、草木花もだんだんと色づきはじめており、春の気配を感じる時期になりました。さて、本市では、災害に迅速に対応できる危機管理体制の確立や地域防災力の強化など、災害に強い、安心・安全なまちづくりを進めています。こうした中、2月7日に、以前から中原中也を通じて交流があります福島市と、災害時に相互応援を行う協定を締結しました。このことは、本市の災害対策の強化につながるものであり、たいへん心強く感じています。締結式の後、福島市の瀬戸市長さんに